

東芝パッケージエアコン

(空冷式床置形スタンドタイプ)

【グリーン購入法適合】
(50/60Hz)

冷房性能 (注1)	定格標準能力		kW	25.0 <6.0～28.0>	
	顕熱比		-	0.60	
	冷房エネルギー消費効率		-	1.86	
	中間標準能力		kW	12.5	
	中間中温能力		kW	13.3	
通年	最小中温能力		kW	-	
	エネルギー消費効率 (注4)		-	3.4	
	APF2015 (JIS B 8616:2015)		-	3.4	
電気特性 (注2)	電源 (注3)		三相 200V 50/60 Hz		
	消費電力 冷房	定格標準	kW	13.46 / 13.46	
		中間標準	kW	4.15 / 4.15	
		中間中温	kW	3.39 / 3.39	
		最小中温	kW	- / -	
室内機	運転電流		A	40.9 / 40.9	
	(最大)			40.9 / 40.9	
	力率		%	95 / 95	
	始動電流		A	- / -	
	形名		AIF-AP2805H-1		
室外機	外装		シルキーシェード(マンセル1Y8.5/0.5)		
	外形寸法	高さ	mm	1,750	
		幅	mm	880	
		奥行	mm	450	
	総質量		kg	97	
ユニット	空気熱交換器		フィンドチューブ		
	防音・断熱材		難燃性* リリウフォーム・ポリフネン		
	送風装置	送風機	シロッコファン		
		風量 急 / 弱 (注10)	m ³ /min	56.4 / - / 43.5	
		電動機	kW	0.210	
オプション	エアフィルタ		室内ユニットに付属		
	運転調整装置		室内ユニットに内蔵		
	ドレン口径(呼び径)		20(塩ビ管)		
	騒音値	音響パワーレベル (注6)	dB(A)	70 / 64	
		音圧レベル (注7)	dB(A)	55 / 49	
冷媒配管	電熱装置		取付不可		
	形名		ROA-AP2805Z2		
	外装		シルキーシェード(マンセル1Y8.5/0.5)		
	外形寸法	高さ	mm	1,540	
		幅	mm	900	
奥行		mm	320		
総質量		kg	133		
圧縮機	形式	全密閉形			
	電動機	kW	5.50		
	極数	4			
室外機	空気熱交換器		フィンドチューブ		
	冷媒制御		電子制御弁		
	送風装置	送風機	プロペラファン		
		標準風量	m ³ /min	150.0	
		電動機	kW	0.100+0.100	
機	高圧スイッチ		MPa	作動：4.15 復帰：3.20	
	低圧スイッチ		MPa	- -	
	保護装置		吐出温度センサー 過電流センサー 圧縮機サーモ		
	ケースヒータ		W	-	
	定格騒音 (注9)	音響パワーレベル (注8)	dB	74	
音圧レベル (注7)		dB	57		
IPコード		IPX4			
設計	設計圧力	高圧部	MPa	4.15	
		低圧部	MPa	2.21	
	冷媒・出荷時封入量		kg	R410A・5.90	
	冷媒追加不要の最大実長		m	30	
	冷媒追加量		g/m	80	
冷媒配管	室外機・室内ユニット間		mm	ガス側：φ25.4 液側：φ12.7	
	最大実長		m	70	
	最大落差		m	室外機が上の場合：30 室外機が下の場合：30	
電源	漏電遮断器 (注11)		50A、30mA 0.1sec以下		
	手元開閉器	開閉器容量	A	60	
		ヒューズ	A	50	
		配線用遮断器	A	50	
	設計	電源配線		線径	電源線こう長(最大)
単線1.6mm				4 / 4	
単線2.0mm				7 / 7	
燃線3.5mm ²				8 / 8	
燃線5.5mm ²				13 / 13	
燃線8.0mm ²	19 / 19				
燃線14.0mm ²	33 / 33				
燃線22.0mm ²	52 / 52				
連絡線	室外機・室内ユニット間		70 m以下 120 m以下	単線1.6mm×3本 別ケーブル 燃線3.5mm2×2本 燃線3.5mm2×1本	
リモコンコード		(500mまで)	VCTFO.5-2.0mm2 2芯		

(注1) 冷房能力は、JIS B 8615-1条件によります。

(注1) 冷房能力は、JIS B 8615-1条件によります。
くく内は能力範囲を示します。

(注2) 電気特性は、JIS B 8615-1条件によります。

(注3) 電源電圧は、変動があった場合でも±10%を超えないようにしてください。

(注4) 経済産業省告示213号「エアコンディショナーの性能の向上に関する製造事業者等の判断基準等」
(通称：省エネ法基準値)における通年エネルギー消費効率は、「APF (JIS B 8616:2006)」が適用されます。

(注6) 音響パワーレベルは、JIS C 9815-2 に基づいた値です。

(注7) 音圧レベルはJIS B 8616:2006に基づいた値です。

(注8) 音響パワーレベルは、JIS C 9815-1 に基づいた値です。

(注9) 定格騒音は、音響パワーレベルの値です。

(注10) 標準風量は「急」です。

(注11) 漏電遮断器が地絡保護専用の場合には手元開閉器+ヒューズ、または配線用遮断器を設けてください。
漏電遮断器は、高調波対応品を使用してください。